『テトラック法尻ブロック』施工要領書



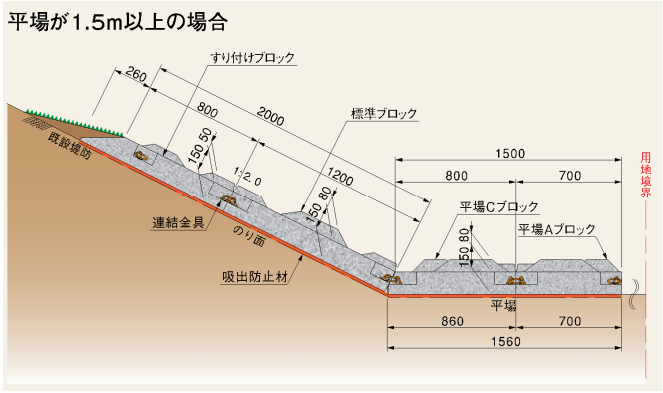
P.E.C.協会　　R3.11改定

設計断面選択

平場有

堤防上に設置

平場が1.5m以上の場合



⇓

基面整正

⇓

吸出し防止材設置

⇓

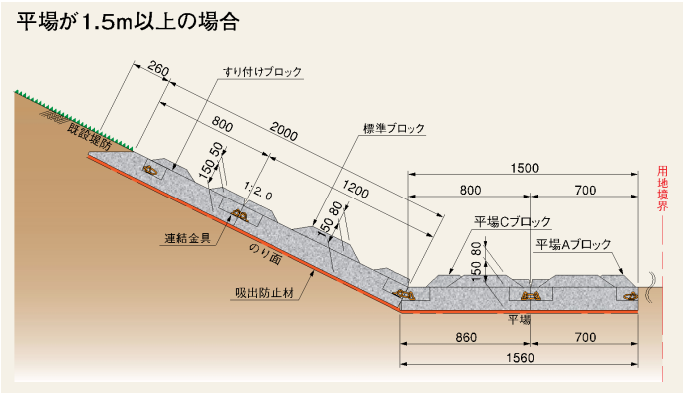
ブロック設置

⇓

連結金具取付

突起部以外を堤防内に設置

平場が1.5m以上の場合



⇓

掘削、基面整正

⇓

吸出し防止材設置

⇓

ブロック設置

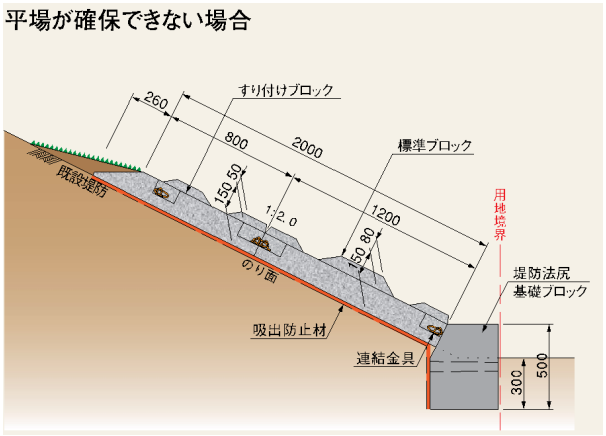
⇓

連結金具取付

平場無

堤防上に設置

平場が確保できない場合



⇓

掘削、基面整正

⇓

基礎工

⇓

吸出し防止材設置

⇓

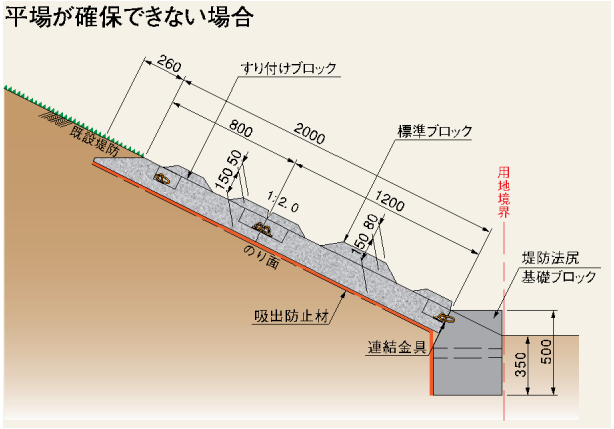
ブロック設置

⇓

連結金具取付

突起部以外を堤防内に設置

平場が確保できない場合



⇓

掘削、基面整正

⇓

基礎工

⇓

吸出し防止材設置

⇓

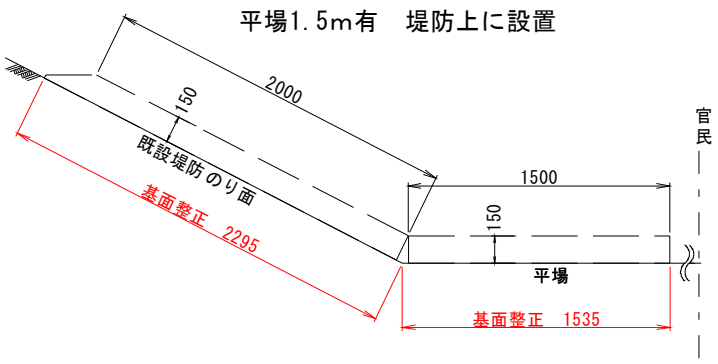
ブロック設置

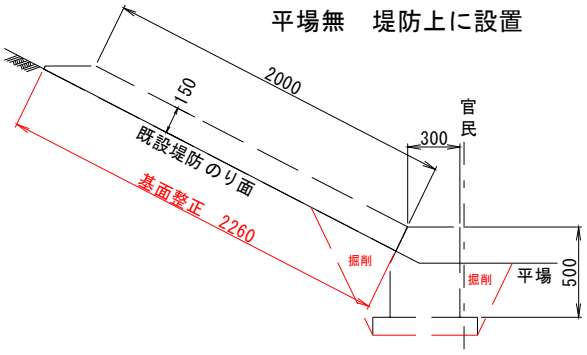
⇓

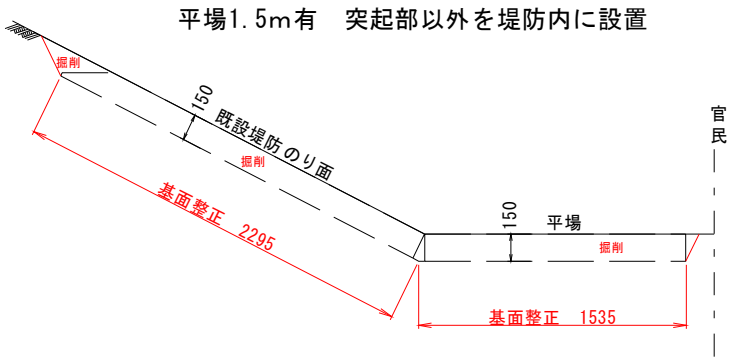
連結金具取付

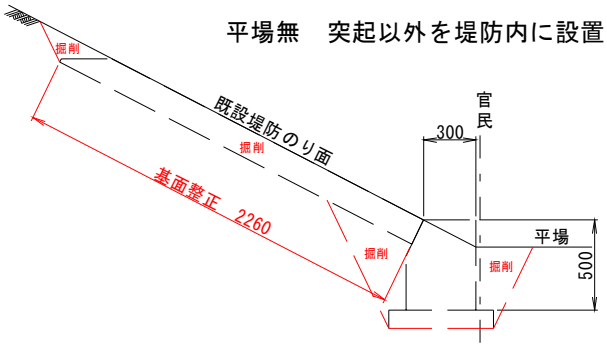
1.掘削、基面整正

設計図に示されているとおりの掘削及び基面整正を行う。







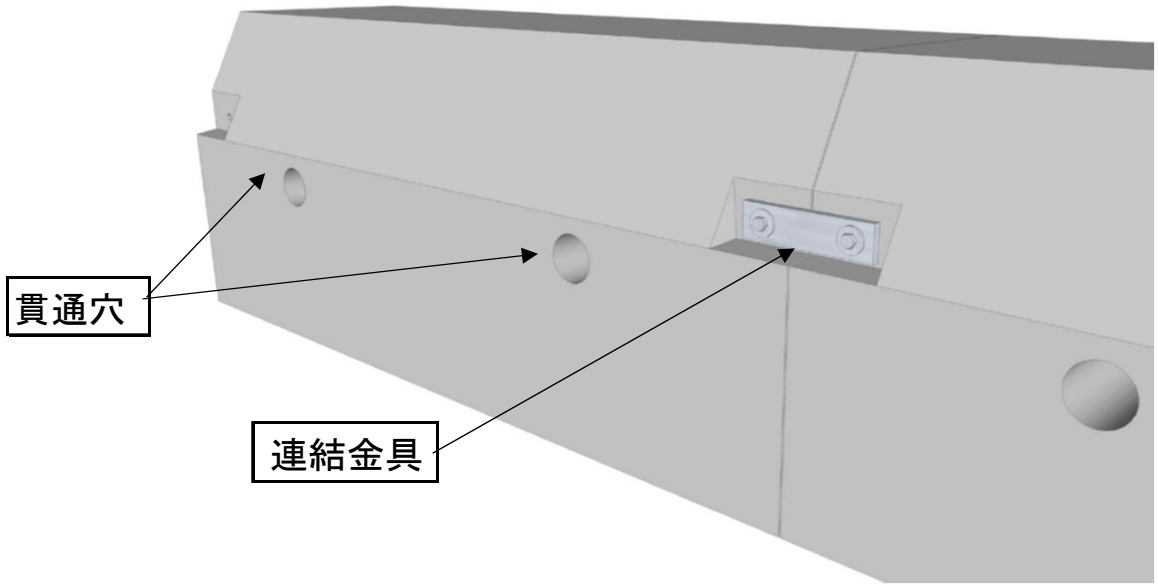


2.基礎工

・設計図に基礎材がある場合、所定の基礎砕石を撒きだし転圧する。

・現場打設基礎の場合は、型枠を設置し、コンクリートを打設し養生を行う。

・プレキャスト基礎の場合は、下図φ50mmの貫通穴2ヶ所を使用し、設置を行う。
　連結プレートをボルト（M12）で連結する。



3.吸出し防止材設置

・設計図に従い、吸出し防止材 を敷設する。

・吸出し防止材はたるみの無いように敷設する。

4.ブロック設置

ワイヤー間の角度を一般的な60°にした場合、吊り上げ時に挿入鉄筋が変形してしまう。



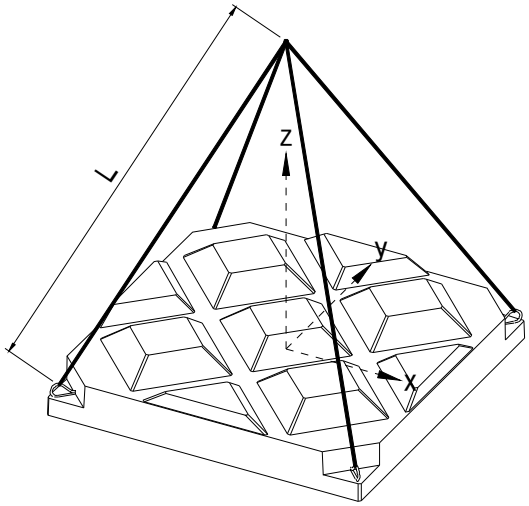


このため、挿入鉄筋が変形しないときのワイヤー間の角度を試験で算出した結果、30°となった。





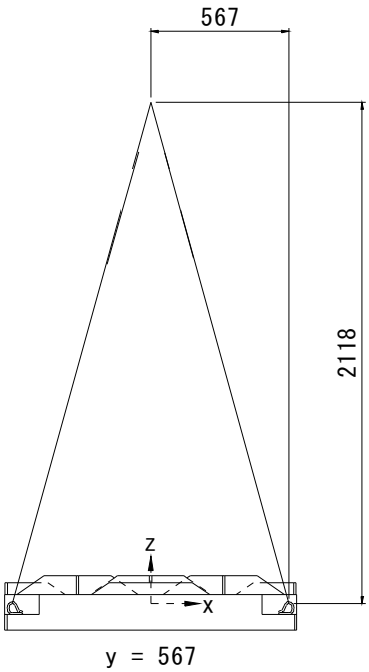
ワイヤー間の角度が30°以内となるために必要なワイヤーの最小長さをLとすると、次のように表される。



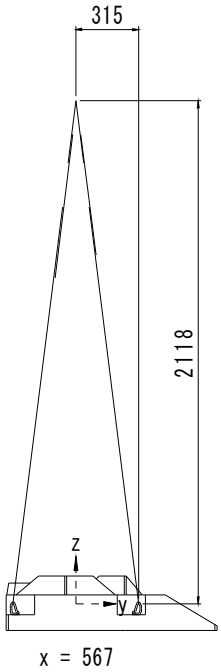
$$L = \sqrt{x^2 + y^2 + z^2}$$

最小必要長さL（mm）

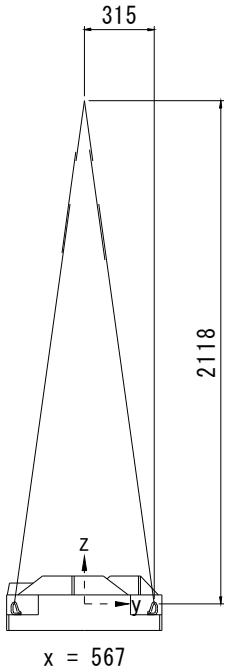
		標準	すり付け	平場A	平場B	平場C	平場D	平場E
ワイヤー長さ（mm）	x	567	567	567	567	567	567	567
	y	567	315	315	0	315	315	315
	z	2118	2118	2118	2118	2118	2118	2118
	L	2265	2215	2215	2193	2215	2215	2215



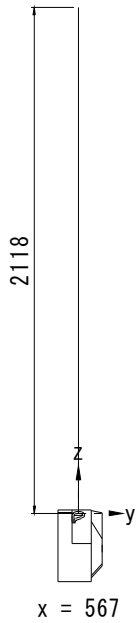
全規格　正面図
標準ブロック　側面図



すり付けブロック
側面図



平場A・C・D・Eブロック
側面図



平場Bブロック
側面図

上記の表より、ワイヤー間の角度が30° 以内となるために必要なワイヤーの最小長さLは2.265mとなる。この結果の数値を丸めて、一本当たり**2.5m以上**のワイヤーで吊り上げることとする。

5.目地処理

折れ点や曲線部での目地処理については、下記のとおりとする。、

①天端斜め小口部はすり付土の吸出しが考えられることから、10mm以上の目地はモルタル処理をする。



②ブロック間の目地は、5cm以上開いた場合モルタル処理することを基本とし、詳細は発注者と協議する。



6.連結金具設置と処理方法

（1）標準

連結部分は貫通していないため、連結金具取付け後、
処理は必要ありません。
連結金具は、亜鉛アルミ合金メッキ処理をしており、
腐食の心配はありません。



（2）砕石充填

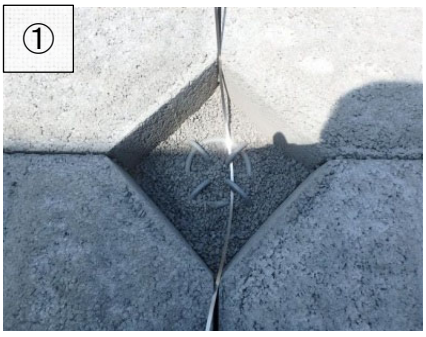
安全上必要な場合は、連結金具を取付け後、
砕石を充填してください。



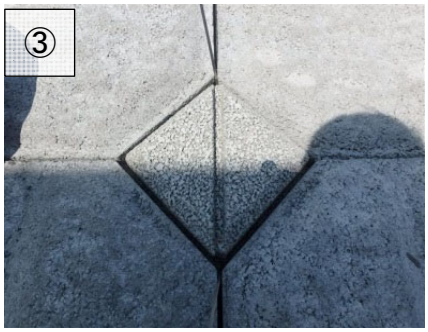
（3）間詰ブロック設置

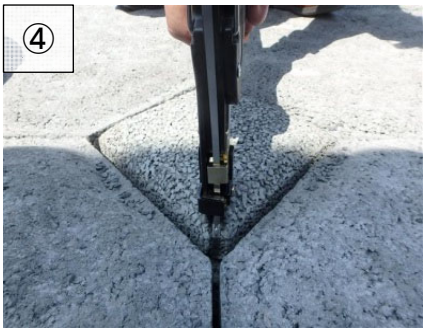
安全上および景観上必要な場合は、間詰ブロックを使用することができます。
コンクリートを打設することなく、間詰ブロックを設置できます。

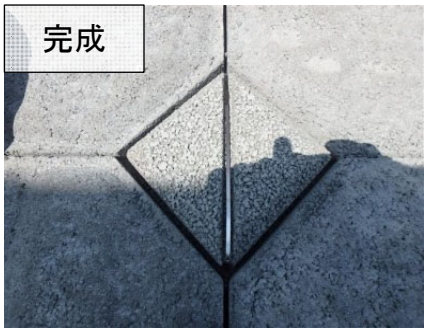
①連結金具取り付け後ステンレス結束バンドを通す
②砕石を充填
③間詰ブロックを設置
④ステンレス結束バンドを専用工具で締め付け完成







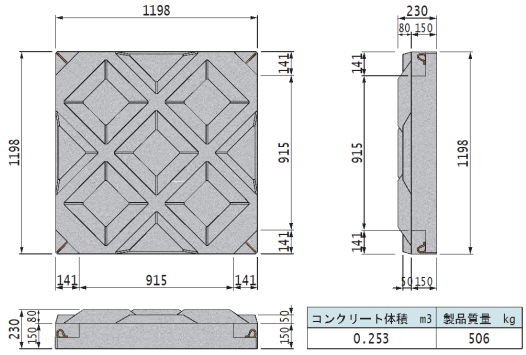




7.製品図

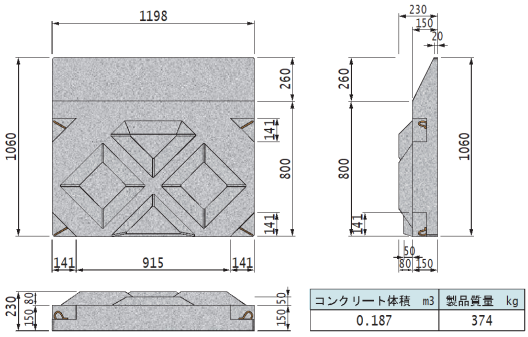
■テトラック法尻ブロック　単体図

標準ブロック



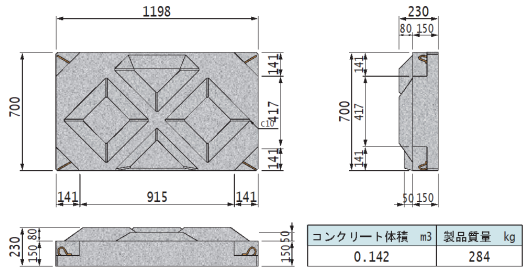
コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.253	506

すり付ブロック



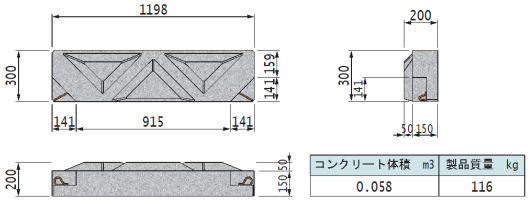
コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.187	374

平場Ａブロック



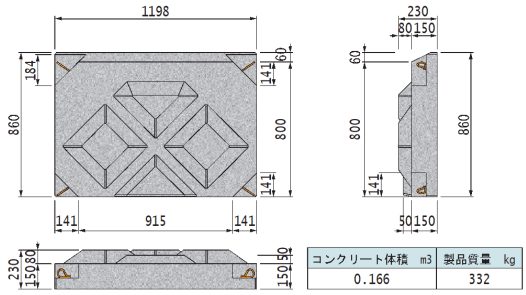
コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.142	284

平場Ｂブロック



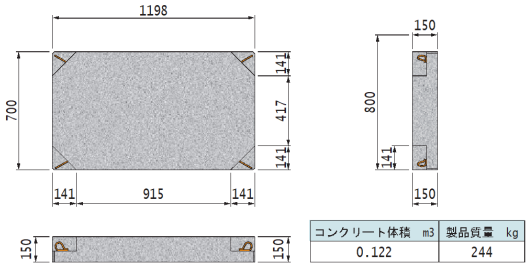
コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.058	116

平場Ｃブロック



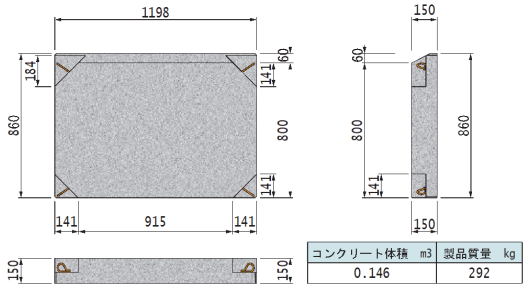
コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.166	332

平場Ｄブロック



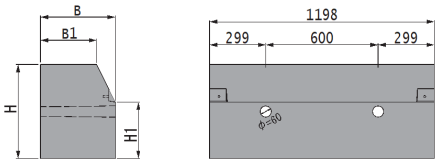
コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.122	244

平場Ｅブロック



コンクリート体積 m3	製品質量 kg
0.146	292

■堤防法尻基礎ブロック　単体図



呼び名	体積	参考質量 (kg)	寸法			
			B	B1	H	H1
400型	0.225	483	400	300	500	300
500型	0.285	612	500	400	500	300
500−400型	0.212	456	500	350	400	100